

中・長期目標・計画

《令和元年度～令和7年度》



長岡崇徳大学

長岡崇徳大学 中・長期目標・計画

I 理念・目的

【理念】

生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を醸成し、自己及び他者への深い洞察力をもって自己成長への志向を育むとともに、基礎的・先進的な知識と技術を教授することにより、多様に変化する人々の健康と福祉のニーズに柔軟に応えうる人材を育成する。

【目的】

生命の尊重を基盤とした豊かな人間性と高い倫理観の涵養を図るとともに、専門的知識・技術を修得させ、科学的根拠に基づいた判断力と問題解決能力を養い、多職種と連携・協働して地域社会における保健・医療・福祉の向上に貢献できる看護専門職者を育成する。

II 内部質保証

- ①内部質保証における理念・ポリシーに基づく方針・目標及び到達目標の達成度を自己点検評価することで推進し、評価結果を公表し社会的責任を果たす
- ②各委員会は、毎年度各事項の目標を明確に設定する
- ③各委員会は、自己点検評価委員会へ報告し検証を受ける
- ④検証結果で見た課題の解決には、FD・SD 研修を実施する
- ⑤学外有識者による組織及び運営の適切性について検証を行う

III 教育研究組織

- ①教員組織の編成方針に基づき、教育課程に即応した教員組織の編成を行う
- ②専門領域及び規模に応じ、設置基準及び基本教員数に応じた専任教員を確保し、人材養成の目的を達成するためにふさわしい教員組織を維持する
- ③学問の動向や社会的要請、大学を取り巻く国際的環境等に配慮した教育研究組織とする

IV 教育課程・学修成果等

1) 教育の推進と人材養成

- ①教育目的・目標を達成するために、教育課程を構成するとともに、引続き、看護師、保健師の国家試験受験資格を取得できるよう「保健師助産師看護師学校養成所指定規則」に準拠し教育課程を新カリキュラムに編成する
- ②地域全体をフィールドとし、「認知症の看護」、「看取りの看護」、「災害時の看護」など、多職種と連携できる看護力を育む
- ③少人数制による学習、学生と教員との相互作用により学習能力を高める

2) 質の高い教育の実践

- ①教育課程編成・実践の方針が卒業認定・学位授与(ディプロマ・ポリシー)の方針に照らして適切

かどうか評価・検証しカリキュラムの検討を行い、2022年4月から適用するカリキュラムの改正を行う

V 学生の受け入れ

- ①入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)の適切な設定
- ②学生募集方法及び入学者受入方針に基づき入学者選抜制度の適切な設定

VI 教員・教員組織

- ①教員・教員組織編制
 - ・学位取得へのサポート体制の構築
- ②教職員の資質向上(FD・SDの高度化)
 - ・FD・SD委員会を中心とした研修会の企画・実施

VII 学生支援等

- ①アドバイザー制によるきめ細かな教育指導体制
- ②オフィスアワー制度による学生と教員のコミュニケーションの充実
- ③奨学金制度・特待生制度等の適切な活用と外部支援の獲得
- ④カウンセラー配置によるカウンセリング体制の充実
- ⑤ハラスメントを含む学生相談・健康相談の実施の徹底と周知
- ⑥学友会活動への支援
- ⑦就職情報の提供と手続等の支援

VIII 教育研究等環境整備

1)教育研究等環境整備の方針

- ①計画的なネットワーク環境設備の更新整備により、PC機器の増設及び設置教室の拡充による学修環境の整備
- ②実習設備備品及び図書の実充
- ③学生アンケートや授業評価による点検の実施と改善

2)研究活動の充実強化と社会還元

- ①社会的要請に応えた研究及び共同開発の促進
- ②地域との密着型研究の推進

3)競争的外部研究資金等の確保

- ①研究環境整備の充実
- ②科学研究費補助金獲得のための推進強化
- ③競争的資金獲得のための説明会及び研修会の実施
- ④不正防止の推進

IX 社会連携・社会貢献

1) 地域社会との連携強化

- ① 研究活動、地域貢献活動に取り組み、その実績を可視化し地域社会に還元
- ② 自治体等との連携強化
- ③ 地域イベントへの積極的な参加と中越地区の看護職へのキャリア支援
- ④ 本学の特色を活かした市民公開講座の開催
- ⑤ 中越地区の看護の質向上に活かせる看護研究支援
- ⑥ NaDeC、まちなかキャンパス長岡、ながおか・若者・しごと機構、県高等教育コンソーシアムにいがたタスクホース部会での積極的な企画・参加による連携強化
- ⑦ ボランティア活動を通じて、地域社会及び国際社会への貢献

X 業務運営・財務

1) 大学ガバナンスの維持・向上

- ① 効率的な大学運営体制
- ② コンプライアンスの維持・向上
- ③ 広報の充実
- ④ 情報公開の推進

2) 経営・財政基盤の確立

- ① 経営意識の醸成
- ② 経営基盤の確立
- ③ 教育研究向上のための財源確保
- ④ 外部資金の受入体制の整備

3) 教職員の確保と質的向上

- ① 教職員研修の充実強化
- ② ハラスメント防止・対策に関する規程により教育研究、就学及び就労等のための良好な環境を維持する

4) 危機管理体制の構築等

- ① 危機管理と安全管理
- ② 環境意識の向上とエコ対策

以上